

平成 29 年 5 月 29 日 (月) (15:00~16:00)

於 多治見市役所本庁舎 2 階大会議室

平成 29 年度 第 1 回 多治見市平和町、池田町、前畑町、田代町等
雨水排水対策協議会 議事要旨

1. 市長挨拶 省略

2. 委員紹介 省略

3. 進捗状況について

取組状況の報告

① 国土交通省庄内川河川事務所

河-4 脇之島川の合流処理 (p 1)

平成 28 年度は脇之島川付け替え工事を実施。進捗状況は予定通り。平成 29 年度は平成 29 年度末完成に向けて、引き続き工事を実施予定。

河-6③ 土岐川の水位低下対策 (p 3)

平成 28 年度は辛沢川合流点付近の堆砂対策として、水制の設置に係る詳細設計を実施。平成 29 年度は護岸の整備に合わせて水制を設置予定。

質疑

Q 1) 辛沢川の合流点では、数年前にも土砂除去工事をしたが、また堆積している。どうして土砂が堆積しやすいのかを確認する必要があるのではないか。

水制工の設置だけでは、土砂堆積対策としては難しいのではないか。

A 1) 本日現場も確認いただいたので、今後はアドバイザーのご意見も伺いながら最良の方法での施工を実施したい。

② 国土交通省多治見砂防国道事務所

軽-5 防災情報の拡充 (p 21)

平成 28 年度で、CCTV (監視カメラ) を設置完了。

③ 岐阜地方气象台

軽ー 1 防災情報の拡充（p 20）

平成28年度は、気象情報の利活用についての周知・啓発（新たなステージに対応した気象情報の改善）を行った。引き続き平成29年度も気象情報の利活用についての周知・啓発を実施していく。

○追加資料（平成29年度出水期に実施予定の防災気象情報の改善の概要）についての説明

④ 多治見市都市計画部

抑ー 3④ 貯留施設の新設（音羽町2丁目）（p 15）

平成28年度は多治見駅南地区再開発準備組合が発足したことに伴い、組合に対して雨水流出抑制策の検討を要望。平成29年度も組合に対して要望を実施していく。

抑ー 3⑤ 貯留施設の新設（p 16）

平成28年度末で完成予定であったが、3月ほど事業が遅れている。6月には事業完了の見込み。

⑤ 多治見市建設部

河ー 5 脇之島川の整備（p 2）

平成28年度は用地買収が完了し、河川改修工事を進めた。平成29年度は、引き続き工事を実施し工事完了を目指す。

河ー 9 観音寺川の改修（p 4）

平成28年度は昨年度に引き続き地権者と用地交渉を実施。平成29年度は用地買収を行い、河川工事を実施していく予定。

河ー 10 河川改修・排水路改良（p 5）

平成28年度に、赤坂町の雨水排水路工事が完成。

抑ー 2 流域調整（p 12）

平成28年度は関係機関と調整が整ったため工事に着手。平成29年度で工事完了の見込み。平和中学校のグラウンド改修に併せて平成29年度で流出抑制対策工事を実施予定。

抑ー 3① 貯留施設の新設（音羽緑地公園）（p 14）

平成28年度は補助要望を行ったが、当該事業が補助金採択要件に合わないことが明確となったため、平成29年度は他の対策を含め事業内容等を再度検討しなおす。

抑－３③ 流域調整（p 14）

平成２８年度は測量設計を実施。平成２９年度は測量設計に基づき一部で工事を実施予定。

抑－４② 既存調整池等の改修（平和霊園内）（p 17）

平成２８年度は余水吐を改修する工事を実施することで、総貯水量を 1,500 m³から 1,740 m³に増加させる工事が完了した。

抑－９ 土砂流出抑制（p 19）

平成２８年度は治山事業として県担当者との現地立会いを実施。平成２９年度事業採択に向け要望を実施。

軽－１２② 調整池等の浚渫（北丘・パナタウン）（p 22）

平成２８年度はパナタウンの調整池浚渫を完成し、事業が完了した。

軽－１７ 土岐川緊急アクセス橋新設事業（p 23）

平成２８年度は、(仮称) 平和太平線の関係機関との協議を行った。平成２９年度も引き続き協議を続けていく。

質疑

Q 1) 抑－３①（p 13）何が補助金採択要件に合致せず採択されなかったのか。

A 1) 簡単に申し上げると、貯留に対する浸水対策効果の検証が非常に困難であり、補助要件に適合しているとの説明ができなかった。

Q 1) お金がかかっても効果が見込めないようであれば、費用対効果を考え少し検討をしないといけない。

A 1) 新設については、非常に大きなお金がかかるので、駐車場を整備する際のオンサイト化などができればよいと考えている。

Q 2) 軽－１７（p 23）水害の際、県立多治見病院へのアクセスルートでもあり、早く整備してほしいがどのような状況か。

A 2) (仮) 平和太平線の位置とアクセス橋の位置が重なってしまわないか。また、(仮) 平和太平線からどのように下してくるかを含めて、ルートを検討している。

Q 2) やるのかやらないのかはっきりしていないということか。

A 2) 平和太平線の全体事業費は約 100 億円、やるやらない、いつまでにやるという問題ではなくて、やれる条件をどのように整えていくのかを検討しながら一歩づつ着

実に進んでいる状況。

⑥ 多治見市水道部

排－２ ポンプ場の新設（P 6）

平和町８丁目地内に土岐川左岸ポンプ場を整備する事業。工事は６割ほど進んでおり、平成２９年度未完了を目指す。

排－４ ポンプ場の増強（P 7）

土岐川右岸ポンプ場の増設事業で、計画どおり平成２８年度末で事業完了している。

排－７② 市管理道路の排水能力の改良（P 8）

川北及び川南で事業を実施しており、平成２８年度は特に、錦町・御幸町地内でコンクリート蓋を鋼製グレーチング蓋に取り換える工事を実施。これまで全体で側溝整備を242m、柵の蓋換えを291箇所を実施し事業完了した。

排－１３ 超過降雨対策としての雨水調整池の建設及び防災拠点整備（P 10）

事業の実施には用地の取得が必要で、平成２８年度は用地交渉を進めてきた。平成２９年度も交渉を進めていく。工事自体は周辺の工事が終了した後となるため、３０年度３１年度を想定している。

抑－１ 下水道計画の見直し（P 11）

土岐川横断の方法及び下水道事業の最上位計画である流域別下水道整備総合計画等との整合を図る必要があるため、河川管理者と計画調整を図りながら事業を進めるほか、（仮）平和太平線の計画に合わせて土岐川を横断する方法の協議を進めていく。

抑－７ 浸透施設の普及促進（P 18）

平成２８年度は個人宅への雨水タンク設置19件、浄化槽転用貯留槽1件への助成を実施。平成２９年度については、約30件への助成を予定している。これまでに、公共施設89基、個人宅382基設置。

その他質疑・意見等

土岐川右岸ポンプ場が完成し、池田地区の安心安全が増したということで、関係各位に心より感謝申し上げます。どうもありがとうございました。

5. 閉会